

ぱびるす

2015年 2 月号

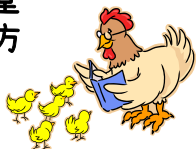
編集／発行 苫小牧市立中央図書館 指定管理者 TRC苫小牧グループ
〒053-0011 北海道苫小牧市末広町3丁目1番15号 ☎ 35-0511 Fax35-0519 ✉ info@tomakomai-lib.jp

中央図書館月間カレンダー 2月 【開館時間】 9:30~20:00

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 【2月】 図書館ミニシアター |
|-----------|----|---|----|---|--|---|--|
| | | ★ 苫小牧子どもの本の会 ☆ にじのはし ◆ おはなしオルゴール ◇ 紙芝居おじさん (会場：サンガーデン) | | | | 1 ★15:00~15:30 よみきかせ会 | ● 一般向け 「そして父になる」 128分 |
| 2 休館日 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 ☆11:00~11:30 よみきかせ会 ◇14:00~14:30 紙芝居 | 8 | ○ 子ども向け 「ペネロペ ともだちがいっぱい編」 35分 |
| 9 休館日 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 ◆14:00~14:30 ストーリーリング おはなしの時間 | 15 ★15:00~15:30 よみきかせ会 | ● 一般向け 「人生、いろいろ」 104分 |
| 16 休館日 | 17 | 18 | 19 | 20 ♪10:30~11:30 赤ちゃんを楽しむ はじめての絵本広場 | 21 ☆11:00~11:30 ☆14:00~14:30 よみきかせ会 | 22 | ○ 子ども向け 「スノーマンと スノードッグ」 24分 |
| 23 休館日 | 24 | 25 | 26 | 27 館内整理休館日 | 28 ♪13:30~15:00 図書館文化セミナー 「開拓移住の旅と旅心」 ※要事前申込 |  | 【ミニシアターのご案内】 会場 2階講堂 時間 13:30~ 入場無料・申込不要 ※5pに映画の詳細がございます |

赤ちゃんを楽しむ はじめての絵本ひろば

日時 2月20日(金) 10:30~11:30
場所 中央図書館2階 講堂
対象 0~1歳児と保護者の方
定員 15組



【お申込み期間】
2月1日(日) ~ 2月8日(日) まで
電話または直接中央図書館カウンターへどうぞ
(Tel: 0144-35-0511)

※定員を超えた場合、2/10(火)に抽選を行い、決定後にお電話にてご連絡いたします。
(抽選の場合、絵本ひろばへのご参加が初めての方優先となります。ご了承下さい。)
※期日までに定員に満たなかった場合、募集期間を延長する場合がございます。

【 図書館文化セミナー 】

「開拓移住の旅と旅心」

-離郷から始めの生活まで-

蝦夷地までの入地まで、船旅を入れて最短10日余。入植した人々の去来した心と、現代人の心が重なるものは何か。講師は苫小牧郷土文化研究会所属の「小山内忠司」氏をお迎えします。

【日 時】 2月28日(土)
13時30分 開演(開場13時)
【場 所】 中央図書館2階講堂(定員40名)

【お申し込み】
2月1日(日) 9:30より受付
電話または直接中央図書館カウンターへどうぞ
(Tel: 0144-35-0511)

一般書コーナー



第152回 芥川賞・直木賞が決定しました！

1月15日(木) 築地・料亭「新喜楽」にて「芥川賞・直木賞」受賞作品が発表されました。

芥川賞

おの まさつぐ
小野 正嗣

『九年前の祈り』

1970年大分県生まれ。立教大文学部文学科准教授。過去に、朝日新人文学賞・三島由紀夫賞を受賞しており、2回の芥川賞候補経験がある。アマタヴ・ゴーシュ「ガラスの宮殿」の翻訳や、峠三吉「原爆詩集」のフランス語への翻訳も行っている。代表作「水に埋もれる墓」「水死人の帰還」「浦からマグノリアの庭へ」

直木賞

にし かなこ
西 加奈子

『サラバ！』

1977年イラン・テヘラン生まれ。幼少期を大阪・エジプトなどで過ごす。関西大学法学部卒業。2004年出版の「あおい」でデビューする。「ふくわらい」で2012年第148回直木賞候補にあがり、同年、第1回河合隼雄物語賞を同作品で受賞。代表作「きいろいゾウ」「炎上する君」「さくら」「漁港の肉子ちゃん」

各候補作品のうち、上記2作品が受賞しました！受賞作は、両者ともに所蔵しております。ぜひご予約をお願いします！



【図書館文化セミナー】



「開拓移住の旅と旅心」 - 離郷から始めの生活まで -

明治初頭、まだ蝦夷地と呼ばれていた北海道。その広大な未開の地を切り開くために、北を目指した人々は『開拓使』と呼ばれました。故郷を離れ、試される大地へと向かう彼ら。その道中の旅路約十数日を、彼らはどのような思いで向かったのでしょうか？苫小牧郷土文化研究会所属の「小山内忠司」氏を講師に迎え、探ります。
2月28日(土) 13:30より中央図書館2階講堂にてセミナーを行います。

※要事前申し込み、定員40名まで

新刊おすすめ本

『うんこがへんないきもの』 早川いくを/著 寺西晃/絵 KADOKAWA 480.4ウ

【本書の内容はクソです(※本書より抜粋)】

衝撃的なこのキャッチコピーからはじまる本書の著者は、みなさんご存知の「へんないきもの」シリーズでおなじみ「早川いくを」さんです。この「へんないきもの」といえば、ありえないような形をしていたり、おぼけもビックリの恐ろしい見た目だったり、どう見ても地球外生命体だったりなどなど…。世間一般の“いきものはこうゆうもの”という常識から逸脱したような容姿の生き物たちを紹介していましたが、本書の内容は、見た目は普通なのに「うんこがへんないきもの」を紹介しております。あの抱きしめたくくなるような愛らしいペンギンちゃんも本書に載っています。どんなへんなうんこをするのか…気になりますよね？他には、うんこで爆撃したり、うんこでシールドを張ったり…。なんだかうんこには無限の可能性のあるような気がしてきませんか？本書を借りるときは「へんないきもの」「またまたへんないきもの」両書を合わせた「せいぞろいへんないきもの」も一緒に読んでみてくださいね！

児童コーナー



【福袋が終了しました！】

1月4日(日)～1月10(土)まで、中央図書館児童コーナーにて、絵本の福袋の貸し出しを行いました。福袋の中には、各テーマにそった絵本が3冊ずつ入っていたのですが、みなさん、楽しんでいただけただけでしょうか。ちなみに、児童スタッフ押しのセットは、「うふふ」と「夜のおはなし」でした～。今回、福袋に選ばれた絵本たちは、なんとなんと、『過去3年貸出がされていなかったもの』でした！キレイで、中身もとってもおもしろい絵本ばかりだったので、すべての福袋が貸し出されて、本当に嬉しいです☆絵本たちも、みなさんのお家に連れて帰ってもらって、とっても嬉しかったと思います！これからも、いろんなイベントを企画していきたいと思いますので、みなさん、どんどん参加してくださいね～！

児童おすすめ本



『ベイマックス』

アイリーン・トリンプル／作 しづや まさこ／訳 偕成社 93 へ

今話題の中心になっている映画、「ベイマックス」の文庫小説版がついに登場！みなさん、映画はもう見ましたか？見終わった方、文章であの余韻にもう一度ひたってみませんか。DVD派でこれから見る予定のある方、事前勉強ということで、「ベイマックス」の優しい世界へ一足先にジャンプしてみませんか？興味がなかった方、この機会に、ぜひ、試し読んでみてはいかがでしょうか。予約も入っておりませんので、読むなら、今！今ですよ～！！！！なんととっても、イチオシです！

『みんな知りたい！ドクターイエローのひみつ』

飯田守／著 講談社 54 ミ

「見ると幸せになる」という都市伝説も生まれるほどに大人気の黄色い新幹線、その名も『ドクターイエロー』。線路のゆがみや信号電流の状態を検査しながら走る新幹線のお医者さんです。ドクターイエローの車両の秘密や、保線作業のお仕事のナゾがすっかりわかる、小さな鉄男くん鉄子さんにお薦めの1冊です。

『だって・・・ 学校の巻』

石津ちひろ／作 下谷 二助／絵 国土社 E タ

つつい口から出てしまう「だって・・・」という言葉。でもね、決して単なる言い訳じゃなくて、子どものやわらかい頭でしか想像できないちゃんとした理由があるんですよ。この本のページをめくる時、一緒に「だって・・・」の理由を考えてみましょう。とってもスケールが大きい理由があるんですよ。「だって・・・！」

『エルと過ごした9か月 盲導犬のたまごがくれたもの』

鹿目 けい子／文 松村 沙耶香／監修 国土社 36 エ

クランク記念国際高校・仙台キャンパスの福祉・心理コースに、盲導犬のたまご・エルがやって来た！学校で子犬の世話をするという初めての試みが、転校生や10年間引きこもっていた人など関わった人びとに思わぬ影響をもたらしていき…。感動のノンフィクションです。

郷土行政資料室／参考図書室コーナー



【郷土資料ってなあに？】



↑市内の小学校の記念誌です

よく「郷土資料って難しそう」このような声を耳にします。確かに市町村史や古い資料など、一見ハードルの高い資料が多いのは事実です。

しかし、そんなことはないのです！！

左の写真にご注目下さい。え？なんだかわからない？担当のカメラの腕前が…。

しかも白黒で印刷されることを失念していました。解説しますと、こちら市内の小中学校の記念誌になります。（開校〇〇周年記念等に発行）

このように意外に思われるかもしれませんが、苫小牧に関わるものは小さなものから大きなものまで郷土資料なのです。

おわかりいただけましたでしょうか？

郷土資料・参考図書室は皆様のお越しを心よりお待ちしております。

【郷土資料室からのお願い】



先に挙げた学校の記念誌などの資料ですが、所蔵していないものもあります。何故ないのか？それは、購入できず、ご寄贈いただいているからにほかなりません。一般の流通ルートでは入手ができないのです。図書館でも情報を集めてはいるのですが、すべてを網羅することはできず…。もし、こちらを読んでいる皆様の中で、おうちを片付けていて「コレは!!」という資料が出てきた際は（もし処分されるのであれば）図書館へご寄贈いただくと嬉しいです。ご寄贈いただいた資料は図書館へ一任していただくこととなりますが、資料として登録された場合は大切に保管していきます。なにとぞ、よろしくお願い致します。

※一部、名簿等個人情報に関するものについて取扱が難しいものがございます。

2階 郷土・参考担当スタッフの“おすすめ本”

「写真で綴る苫小牧港建設の歩み」

発行／室蘭開発建設部 苫小牧港湾建設事務所 HT517.8シ

苫小牧西港・東港の建設の経緯が、古い絵地図や計画図、時代の変遷を遺した写真、研究論文の一覧と共に紹介されています。苫小牧港は昭和38年4月25日に入船式を迎えましたが、その式典をひかえた4月1日、建設途上の新設港でありながら、「国の利害に重大な関係を持つ港」として、重要港湾の指定を受けました。今後苫小牧港が「北極海航路」の実現により、世界の貿易を支えていく国際港になる可能性もあります。苫小牧港建設の歴史は、関係者による技術への挑戦の足跡だと、本書のなかに記されています。苫小牧港建設の歴史を知ること、苫小牧の発展の姿が見えてくるかも知れません。



※郷土・参考資料室のご利用について※



資格・年齢等の条件に関係なくどなたでもご利用いただけますが、お願いがございます。
★飲食はご遠慮ください。現在では入手できない貴重な資料もありますので、できましたら飲食物は入口のロッカーへ預けてくださると大変嬉しいです。
★椅子や机などもございますが、自習はご遠慮いただいております。自分の資料を持ち込んでの自習の場合は、電子情報サロン隣に自習室がございますのでそちらをご利用ください。

移動図書館車 『とまチョップ号』巡回スケジュール

中央図書館ホームページ
<http://www.tomakomai-lib.jp>

画面右下の
「とまチョップ号巡回スケジュール」
をクリック!

ホームページでも
確認できます!



とまチョップ号【2月度】巡回スケジュール

| 日付 | 曜日 | 巡回スケジュール | | |
|----|----|----------|---------------------------|--|
| 3 | 火 | 午前 | | |
| | | 午後 | 明野7号公園 (13:40~14:20) | ウトナイ小学校 (14:40~15:40) |
| 4 | 水 | 午前 | 旧はなぞの幼稚園 (10:00~11:00) | |
| | | 午後 | 苫小牧民報佐野販売店前 (13:40~14:20) | 日新小学校前 (14:40~15:00) 糸井小学校前 (15:20~15:50) |
| 5 | 木 | 午前 | 苫小牧民報藤貴販売店前 (10:00~10:20) | |
| | | 午後 | あけの公園 (13:30~14:20) | 緑葉公園 (14:50~15:40) |
| 6 | 金 | 午前 | | |
| | | 午後 | 山手公園 (13:40~14:20) | 苫小牧熱供給 (14:40~15:50) |
| 10 | 火 | 午前 | | |
| | | 午後 | ときわ中央通り交差点南 (13:40~14:05) | 澄川7丁目中央通り (14:25~14:50) 錦岡西14号公園 (15:10~15:40) |
| 11 | 水 | 午前 | 永福2丁目公園 (10:00~10:20) | 日吉4丁目公園 (10:40~11:00) |
| | | 午後 | 川谷5丁目公園 (13:40~14:10) | しらかば公園 (14:30~15:00) 日新小学校前 (15:20~15:50) |
| 12 | 木 | 午前 | 望洋台北公園 (10:00~10:20) | |
| | | 午後 | 苫小牧あおば幼稚園 (13:30~14:20) | 西町公園 (14:40~15:50) |
| 13 | 金 | 午前 | | |
| | | 午後 | 有珠の沢5丁目バス停前 (13:40~14:20) | 苫小牧熱供給 (14:40~15:50) |
| 17 | 火 | 午前 | | |
| | | 午後 | 明野7号公園 (13:40~14:20) | ウトナイ小学校 (14:40~15:40) |
| 18 | 水 | 午前 | 旧はなぞの幼稚園 (10:00~11:00) | |
| | | 午後 | 苫小牧民報佐野販売店前 (13:40~14:20) | 日新小学校前 (14:40~15:00) 糸井小学校前 (15:20~15:50) |
| 19 | 木 | 午前 | 苫小牧民報藤貴販売店前 (10:00~10:20) | |
| | | 午後 | あけの公園 (13:30~14:20) | 緑葉公園 (14:50~15:40) |
| 20 | 金 | 午前 | | |
| | | 午後 | 山手公園 (13:40~14:20) | 苫小牧熱供給 (14:40~15:50) |
| 24 | 火 | 午前 | | |
| | | 午後 | ときわ中央通り交差点南 (13:40~14:05) | 澄川7丁目中央通り (14:25~14:50) 錦岡西14号公園 (15:10~15:40) |
| 25 | 水 | 午前 | 永福2丁目公園 (10:00~10:20) | 日吉4丁目公園 (10:40~11:00) |
| | | 午後 | 川谷5丁目公園 (13:40~14:10) | しらかば公園 (14:30~15:00) 日新小学校前 (15:20~15:50) |
| 26 | 木 | 午前 | 望洋台北公園 (10:00~10:20) | |
| | | 午後 | 苫小牧あおば幼稚園 (13:30~14:20) | 西町公園 (14:40~15:50) |
| 27 | 金 | 午前 | | |
| | | 午後 | 有珠の沢5丁目バス停前 (13:40~14:20) | 苫小牧熱供給 (14:40~15:50) |

※2014年10月より一部ステーションの巡回時間に変更がございます。ご注意ください。



図書館ミニシアター



2月1日 126分
『そして父になる』

野々宮良多は、産院からの電話で、6歳になる息子が取り違えられた他人の子だと知る。息子に一心な愛情を注いだ妻と、相手方の斎木夫妻は、育てた子を手放すことに苦しむ。良多の意見でついに“交換”が決まるが…。

2月15日 104分
『人生、いろいろ』

活気を無くした町の農協職員・江田は、山で採れる葉っぱを料理の“つまもの”として売ろうと思いつく。花恵と薫は、家族に内緒で葉っぱ作りに参加する。70~80代の女性達の活躍と友情を描く、感動の実話。

2月8日 35分
『うっかりペネロペ ともだちがいっぱい編』

フランス生まれのちいさなコアラの女の子「ペネロペ」シリーズです。「ようちえんへいく」など、全7話収録のやさしいタッチで描かれた短編映像集で、絵本の雰囲気そのままのとてもかわいらしい作品となっております。

2月22日 24分
『スノーマンとスノードッグ』

愛犬を亡くし、悲しむピリーが作ったスノーマンとスノードッグが突然動き出した! 3人が空を飛んで向かったところとは…? 冬の夜のあたたかいお話。原作の絵本そのままのやさしいタッチの映像です。



絵本作家「かさいまり」さん原画展

こぐまのクーク物語などで知られる、絵本作家「かさいまり」さんの原画展を1月15日(木)～1月25日(日)まで行っておりました。



←「こぐまのクークの12か月」で使われた原画を展示しておりました(6月を除く)。そのほかに、文庫版の挿絵で使われた原画もありました。とってもやさしいタッチで、やわらかく描かれていたのを、間近で見ることができました。そのページで使われている文も、一緒に紹介しております。

個人的なオススメの一枚です。 →
12月の様子なのですが、森のキッチンの前で動物たちが大きなモミの木にクリスマスの飾りつけをしています。右下の方に、逆立ちしたゆきだるまが居て、とてもかわいらしいです。



←かさいまりさんの著作や、関わった本を展示しておりました。こぐまのクークシリーズはお子さんに大人気で、すぐに無くなってしまい、予約も多数いただきました。幼児向けの本もあり、借りていられるお母さんもいらっしゃいました。

あなたの調べ物に役立つ(かもしれない)パスファインダーできました

【パスファインダー】とは、あるテーマの資料や情報を探索するときに役立つリーフレットです。図書館では一定の法則によって本が配置されているので、同じような内容に触れた本でも違うところにあり、本をあちこち探さなければならない時があります。そんなときは、このパスファインダーを見れば大丈夫！

図書館に所蔵しているテーマに関する本、関連Webサイト・施設等をご案内しています。

まず**【第1弾】**として、

児童向けに「とまチョップで苫小牧を知ろう！」 一般向けに「よみきかせ」をご用意させていただきました。

館内で2月中に配布を予定しているほか、ホームページにも掲載いたします！
今後増えていく予定ですので、よろしければお役立てください！



How do you know Valentine's Day?



「バレンタインデーについて、どのくらい知ってますか？」

2月14日に好きな男子や、普段お世話になってる人、大切なお友だちにチョコレートを送る日に決まってるじゃない！と世の女子たちは思うでしょう。しかし、いつからチョコを送る日になったのか？起源はなんなのか？少しだけ時間をさかのぼりながら見て行きましょう！

① バック・トゥ・ザ・ローマ

バレンタインデーの歴史は、ローマ帝国の時代にまでさかのぼります。当時のローマでは、2月14日は家庭と結婚の女神ユノの祝日で、翌日の15日は、豊作祈願と清めの祭りであるルペルカリア祭がはじまる日だったそうです。当時の若い男女は生活が別だったそうですが、この祭りの間だけは、くじ引きで当たった異性と、パートナーとして一緒にいることが許されたそうで、多くの男女がそこで恋に落ち、そのまま結婚という事が多かったそうです。

② 聖ウォレンティヌス

当時のローマ帝国は強力な軍隊を持っていましたが、当時のローマ皇帝は、故郷に愛する人を残した兵士がいると、軍隊の士気が下がるという理由で、兵士たちの結婚を禁止していました。しかし、それを哀れに思ったキリスト教司祭の聖ウォレンティヌスは、密かに兵士たちを結婚させていたのですが、やがて捕えられ、あえて女神ユノの祝日である2月14日に、ルペルカリア祭の生贄として処刑されてしまいます。このため、キリスト教徒にとってもこの日は祭日となり、後に、恋人たちの日になったとされています。バレンタインデーという名前は、この聖ウォレンティヌスから由来されているそうです。（※諸説あり。2月14日ではなかった説や、そもそも、聖ウォレンティヌスはいなかった説もあります。）

③ そして日本へ・・・

日本では、1958年頃から流行りだし、日本独自の発展を遂げていきました。そして、1970年代に、現在のバレンタインデーの形である「女性から男性に、親愛の形としてチョコレートを送る」という習慣が出来上がりました。普段、お世話になってる人へ送る「義理チョコ」や、友人同士で送り合う「友チョコ」なんてのもありますね。ちなみに、ヨーロッパやアメリカでも、恋人やお世話になった人に、チョコレートやお菓子を贈ることはあるそうですが、バレンタインデーに限らず、日常的に行われているそうです。最近では、男性から女性へ送る「逆チョコ」や、自分へのご褒美として、自分で食べちゃう「自己チョコ」なんてのもあるみたいですね。そのうち、新しい「〇〇チョコ」という言葉が増えてきそうですね～！

こうしてバレンタインデーというものは出来上がっていったんですね！何事にも歴史あります。ローマに思いを馳せつつチョコづくり、なんてのもいいかもしれませんね。

猫田ジャーナル -いつかは猫田賞にゃ…！-



先月、遠くへ旅立った猫田記者（オス・2歳半）よりコラム（という名の手紙）が届いたので、仕方なくぱぴるすに掲載してあげることになりました。温か～い目で読んであげてください。



餅の食べ過ぎで
肥満気味の猫田氏

芥川賞と直木賞の受賞作品が発表されたにゃね！残念ながら受賞を逃してしまっただけの候補作品たちも、すごく気になるのにゃあ。ちなみに、芥川賞・直木賞は、1月と7月の年に2回の発表があるのを知ってたにゃ？どちらも無名・新人作家が対象で、芥川賞は「純文学作品」から。直木賞は「大衆文学作品」から候補が選ばれるのにゃ。そして、この二つの賞は、W受賞できないのにゃん。受賞したら、もう片方の賞の選考には2度と選ばれずに、一生「芥川賞作家・直木賞作家」と呼ばれるのにゃ。それだけ名誉ある特別な賞なのにゃ！最近の直木賞は、中堅所の作家が選ばれることも多くなったにゃ。日本三大料亭のひとつである「新喜楽」という所で各選考会が行われ、1階では芥川賞。2階では直木賞の選考がされるのにゃん。猫田もおいしいもの食べたいにゃん。いつか猫田賞の発表もここの料亭でやるにゃし…！

展示 みなさんにおすすめしたい本を展示しています

1階 ガラス展示「苫小牧の地図」



今月のエントランス展示は「苫小牧の地図」がテーマです。昔懐かしい地図、見たことない地図など色々ご案内したいと思います。担当は住宅地図を年代ごとに見比べるのが面白くなってきました。ネットの地図も便利ですが、この機会に紙の地図を見てみませんか？

季節展示「思いよ届け！」



2月といえば、バレンタインデーですね。一世一代の愛の告白を成功させようと、念入りに準備を進めている方は多いのではないのでしょうか。さて、「思いを伝える」ことは案外難しいものです。心がこもっていればそれで良いのでしょうか？話し方や言葉の選び方、目の動き、間の取り方などが上手くいっていないと、興醒めだと思いませんか？そこで、今回の展示では「思いを伝える」技が詰まった本を揃えました。私たちの日常には、愛の告白以外にも「思いを伝える」必要のある瞬間が溢れています。そんな時に、是非これらの本を役立ててください！新刊棚横にて展示しております！

ミニ展示「寒さを笑いで吹き飛ばせ！！」



寒い毎日が続いていますが皆様どのようにお過ごしでしょうか？寒いからと言って引きこもってばかりではいけませんよ！中央図書館では寒さを笑いで吹き飛ばそう！ということで「落語」をメインにミニ展示を設置しております。病は気から、とも言いますし寒さを乗り切るエネルギーになれば幸いです。ぜひのぞいてみてください。検索端末横で展示中です！！

※2階通路展示は先月に引き続き『苫小牧とアイススケート』を展示しております。

巻末コラム～高揚感の味わい方～

「週末ヒロイン！ももいろクローバーZ！」の掛け声でおなじみももいろクローバーZ。めでたく2月に主演映画&舞台が公開されることになりました。私、キラキラとまぶしい汗を振りまく彼女たちの大ファンでございます。タイトルは「幕が上がる」。こちら原作本がありまして、もちろん、苫小牧市立中央図書館にも所蔵されています。その中身は、ズバリ、青春劇！ピッタリのキャスティングですね！主人公のさおりが所属する弱小演劇部が目指すのは、「全国大会」。簡単にたどり着ける場所じゃありません。さあ、彼女たちの運命やいかに？！どきどきする恋愛もいいけど、どきどきする青春だっていいじゃない。さむーい冬に、あつーい気持ちになってみませんか。作者は劇作家・演出家で有名な平田オリザさんです。おもしろいこと間違いなし！私はもちろん、劇場に足を運びたいと思います♪

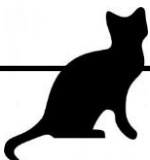
編集後記 -鬼を祓えば恋来たる-

如月の月になりました。今回のぱぴるすは洋文化ヴァレンタインが席卷しております。甘々のロマンスといえば、ハーレクインやMIRA文庫、扶桑社ロマンスなどのレーベルが甘いお話の代表格のような気がします…。が、我々日本人、2月3日は節分じゃありませんか！ちなみに日本にしか豆まきの文化はないんですよ！（4日以降にこれをお読みの方はもうお済みでしょうが…）

鬼やらい・追儺など様々言い方はありますが…立春の前日、季節の変わり目に生じる邪気(鬼)を豆を撒くことで祓う行事です。平安時代・宇多天皇の頃からの由来のようですね。関西中心だった恵方巻きも今では大分メジャーになっています。

ここでおすすめしておくのが「恋都の狐さん」(北夏輝/著 講談社)という本。奈良の豆まきから始まるお話しで、掟破り？の結末までの登場人物たちの楽しい掛け合いが魅力です。

我が家では落花生やチョコレート玉、柿の種が舞うことになるでしょう。まだまだ寒さは続きますが、皆さんも健康に過ごしましょうね！



【図書館よりお知らせ】

- ① 開館時間は朝9時30分から夜20時までです。
- ② 図書館のイベント情報を、館内電子掲示板にてお知らせしております。
- ③ 飲食は2階リラックススペースか、サンガーデンをご利用ください。



図書館ブログへのQRコードはこちら

※一般書・児童書閲覧室への飲食物の持ち込みは原則禁止となっております。